

会議等の名称	第41回（仮称）日進北部土地区画整理組合設立発起人会
日時	令和2年12月21日（月）午後6時30分～午後8時00分
場所	北新町公民館

## 議事要旨

### 設計図の見直し状況について

パートナーから発起人へ、設計図の見直しの経緯と現況を下記のとおり再度説明し、発起人と意見交換をおこなった。

#### 【説明の概要】

- ① 実際に区画整理事業を進めていく中で、事業費不足が生じることが無いような計画となるように、パートナーが精査を行ったところ、事業費・減歩率ともに増加する可能性があることが判明した。その計画では合意形成を図ることは困難であると判断し、計画の見直しを進めることとした。
- ② 仮同意収集時点の計画を基本として、見直しを進めていたが、事業費・減歩率ともに削減には限界があったため、本地区の大きな課題である残土処理費の削減等に焦点を当て、東地区を中心に抜本的な計画の見直しを進めることとした。
- ③ 現在平均減歩率65～68%を目標として、残土処理費の削減、移転補償費の削減等が可能な設計図になるように見直しを進めている。

#### 【発起人会からの意見・質問】

- ① 地区南部の名古屋瀬戸道路東側にある調整池が以前の設計図に比べて大きくなっているのはなぜか。  
（パートナーの回答）  
以前の設計図では当該調整池の北東にもう一つ調整池を計画していたが、現時点ではこれら2つの調整池を統合したため、当該調整池が大きくなっている。
- ② 農地の位置はどこになるのか。  
（市の回答）  
今後検討していく。
- ③ 事業費が当初計画から約36億円増額したことについての説明により概ね理解できた。しかし、現目標の減歩率65～68%は実現可能な目標か。  
（パートナーの回答）  
必ず実現可能とまでは言えないが、できる努力・工夫はすべて行い、できる限り減歩率を下げたいと考えている。
- ④ 事業エリア周囲の緑地が計画から削られているが、騒音や粉じん対策はどうなるのか  
（パートナーの回答）  
工場は自身の敷地内に騒音等の緩衝帯の配置が求められているため、工場の敷地内に緑地帯等が設けられることになる。

### スケジュールについて

市から発起人へ、令和2年3月の地権者説明会開催に向けたスケジュールを説明した。

#### 【発起人会からの意見・質問】

地権者説明会の開催時間と開催方法はどのようになるのか。

（市の回答）

詳細な時間等は未定だが、新型コロナウイルス感染症対策を講じる必要があるため、午前と午後の2回に分けて開催することを検討している。土地1筆につき地権者1人での出席を依頼し、共有者の方やご家族にはニュースレターで内容を報告する等の対応を検討している。

### 商業施設誘致について

近隣市町の商業施設を題材に、どのような商業事業者の誘致が望ましいのか発起人・市・パートナーで意見交換を行った。

#### 【発起人会からの意見】

- ① おしゃれな大型の園芸店が近くにない。食育、農業体験、カフェ等と関連付けた大型園芸店であれば、地区内外からの需要もあり、地区のイメージアップにもつながるのではないかな。
- ② スーパーは近隣地域のものを利用できるため不要ではないかな。
- ③ 高齢者からするとドラッグストアや生活雑貨店が併設されたスーパーが徒歩圏内にあるととてもありがたい。
- ④ これからマイホームを持つのは子育て世代が大部分であることが見込まれるため、魅力的な保育園やその他子育て支援施設を整備することで、住宅地としての魅力を高められるのではないかな。
- ⑤ 県内でも数年前まで栄えていた大型商業施設が撤退している例が見受けられる。単に出店してくれるだけでなく、長く続く施設が望ましい。